

Parlé Video / Audio Conferencing Bars

biamp.™

設置・操作ガイド



Models

VBC 2500 series

ABC 2500 series



壁掛け金具同梱・卓上設置パーツ取付済

製品概要

Parlé VBC 2500シリーズとABC 2500シリーズは、Biamp Audio Intelligenceを搭載したオールインワン会議バーで、中小規模の会議室にプレミアムなオーディオビジュアル体験を提供します。

Parlé VBC/ABC 2500シリーズのバーには3つの設置方法があります：

・ テーブルマウント

箱の中でバーに取り付けられています。

・ ウォールマウントプレート (付属)

バーを壁に固定できます (取り付けにはテーブルスタンドを取り外す必要があります)

・ ディスプレイマウント (別売アクセサリ)

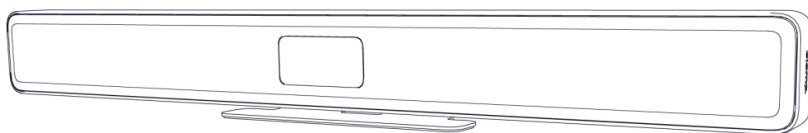
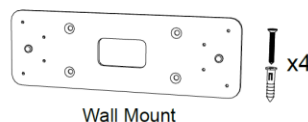
テレビ、モニター、その他のビデオ機器の上または下にバーを配置できます。

特徴

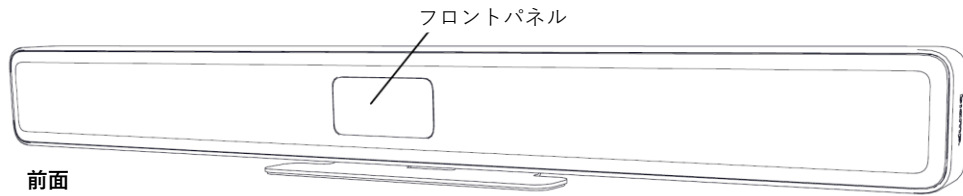
- ・ ビームトラッキング・マイクロフォン・テクノロジーが会話を自動追尾し、インテリジェントにミキシング
- ・ クリアな音声再生のためのディープラーニングノイズリダクションアルゴリズム
- ・ ステレオ・スマートスピーカー搭載
- ・ 音声とカメラの状態を示すLEDインジケーター
- ・ オーディオを最適化するBiamp Launch自動チューニングシステム
- ・ VBC 2500シリーズのカメラは電子パン/チルト/ズーム、5倍ズーム、オートフレーミング技術で参加者をフレーム内に収めます
- ・ VBC/ABC 2500aモデルには、アシスタントリスニングシステム (ALS) (3.5mmジャック) のサポートと接続が可能

同梱品

- ・ Conferencing bar本体
- ・ テーブルスタンド (付属・本体に取付済)
- ・ ウォールマウントキット
- ・ USB-C ケーブル (1m、定格5GBit/Sec)
- ・ 60Wパワーサプライ

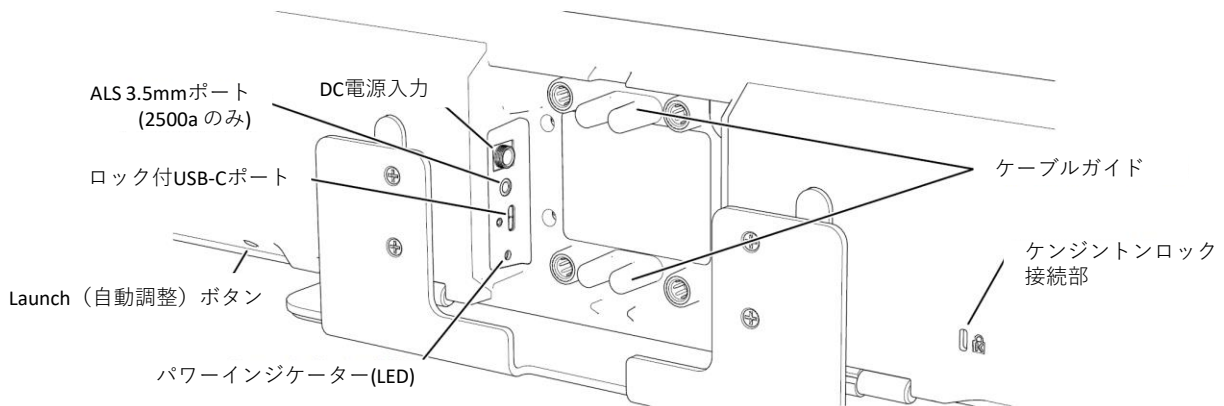
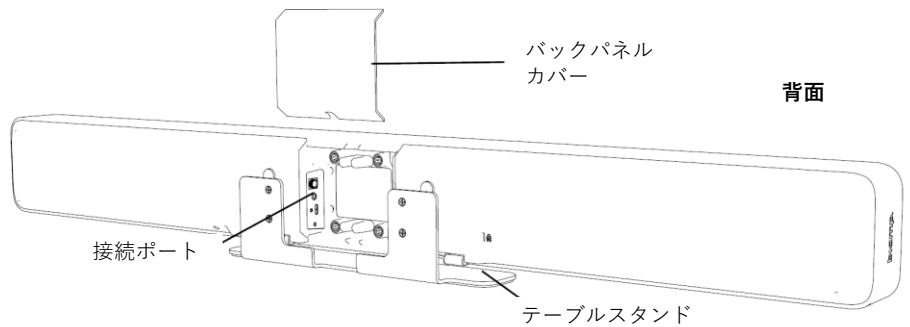


製品の詳細



バーはUSB-Cポートから給電可能ですが、ホストデバイスはUSB-C経由で60Wを供給できる必要があります。

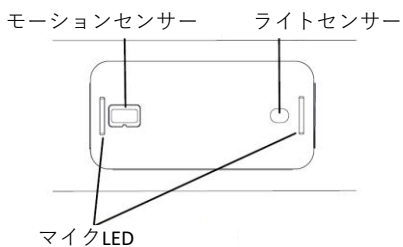
ホストデバイスが60Wを供給できない場合は、付属のBiamp補助電源（PS-12-60）を使用する必要があります。



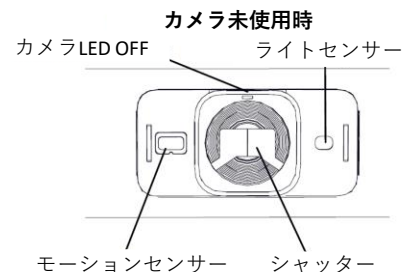
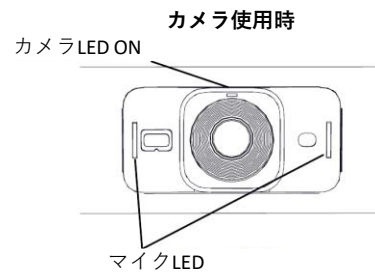
背面/バックパネルの詳細

フロントパネル / ステータスインジケータ

ABC Bar



VBC Bar



動作と関連するLEDの状態については、[ステータス・インジケータのセクション \(5ページ\)](#) を参照してください。

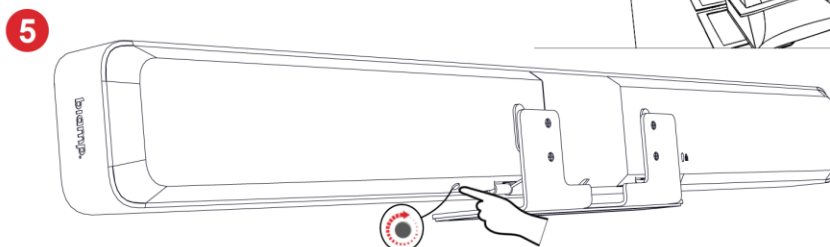
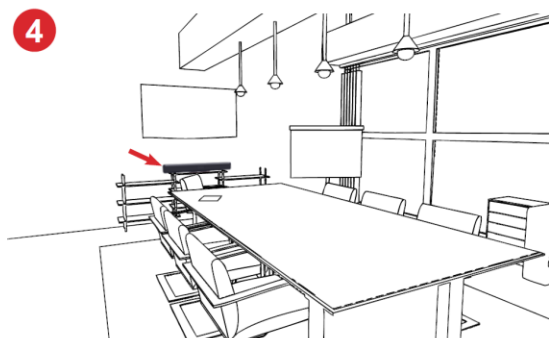
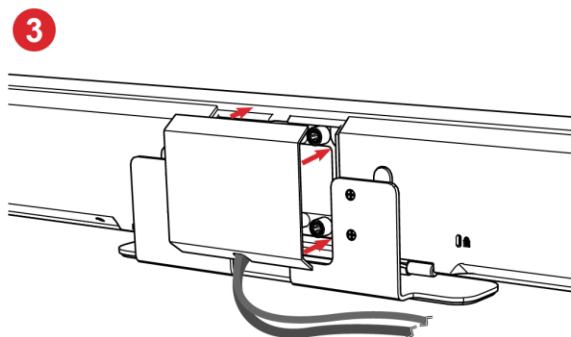
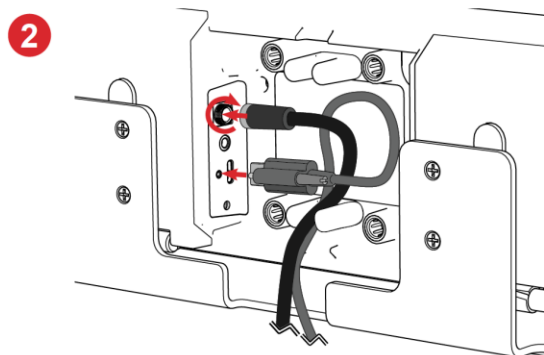
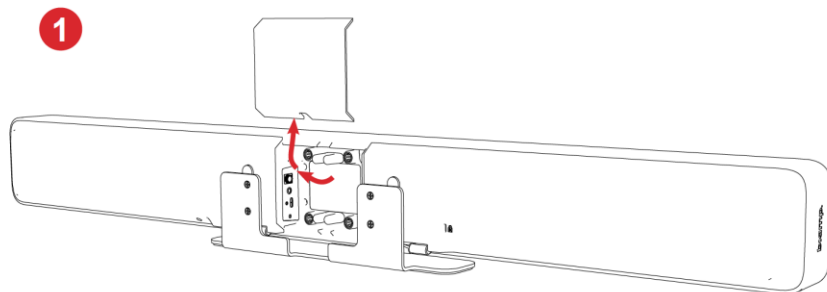
卓上設置方法

バーはテーブルマウントを取り付けた状態で出荷されます。テーブルまたはスタンドの上を空けてください。

バックパネルカバーを引き出して取り外し、電源接続部を露出させます。

1. USB-Cケーブルを接続し、ネジで固定します。もう一方の端をホストデバイスに接続します。補助電源が必要な場合は、電源装置をねじ穴に接続し、**完全にねじ込んで**から電源装置を壁に差し込みます。

2. 入力カバーを再び取り付け、コードをプラスチックの凸部とカバー下部の開口部に通します。凸部はケーブルガイドになります。
3. バーを会議テーブル/参加者に向けて置き、中央のガラスを覆っているフィルムを剥がす。
4. Launchボタン（表示されている場所）を押し、オーディオを最適化させます。

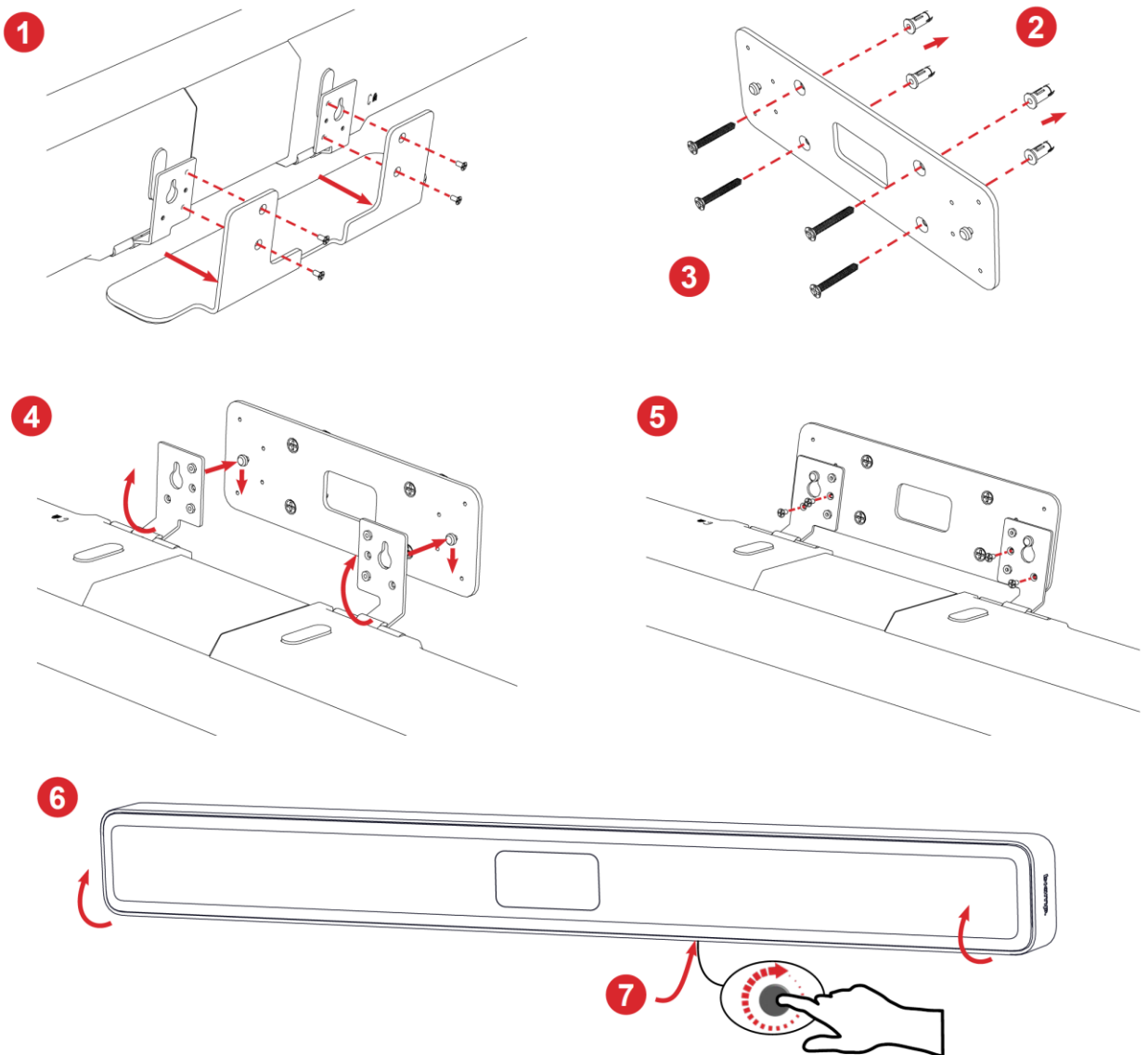


壁掛け設置方法

1. テーブルスタンドを図のように取り外します。外した4つのネジはウォールプレートに取り付ける際に使用します。
2. ウォールプレートを使用して位置をマークし、壁にアンカーを取り付けます。
3. プレートに壁に取り付けます。
4. バーを下向きにし、ヒンジプレートを90°回転させます。バーをウォールプレートの凸部に掛け、固定するように下に動かします。
5. バーを図のようにネジで固定します。（各ヒンジに2個ずつ）

注：前ページの[ステップ1~3](#)に記載されているように、ケーブルと電源を接続してください。

6. バーを回転させて元の位置に戻し、センターガラスを覆っているフィルムを取り外します。
7. Launchボタン（表示されている場所）を押し、オーディオを最適化させます。



操作方法

Parlé Conference barは、USB ホスト機器に接続する USB 周辺機器として機能します。接続されたホストデバイスのオペレーティングシステムと会議アプリで、オーディオとビデオのコントロールが可能です。

BiampのCamera Controllerソフトウェアは両モデルのファームウェアアップデートに使用され、VBCバーのカメラ操作・設定変更が可能です。

まずBiampのウェブサイトからファイルをダウンロードし、その後ソフトウェアからファームウェアのアップデートを開始する必要があります。

Biamp Launchは、オーディオを部屋に最適化するスマートテクノロジーです。

Launchボタンを押すと、部屋の特性に合わせてオーディオのカバレッジをカスタマイズします。

フロントパネルのLEDは、Launchが開始されるまで赤/緑にゆっくりと点滅し、その後Launchプロセス中に点滅します。必要に応じて、以下のファクトリーリセット手順に従って、Launchプロセスを中断することができます。

ステータス・インジケータ（画像は 2 ページ目）

オーディオ - マイクLED：前面中央（ガラスの裏側）

マイク使用時	非ミュート	- 緑
マイク使用時	ミュート中	- 赤
マイク未使用時		- 消灯
ファクトリーリセット、Launch待機中		- 赤/緑の遅い点滅

ビデオ - カメラLED：カメラの上（ガラスの裏側）

カメラ使用時	カメラON	- LED 点灯 - 白、シャッター開
カメラ使用時	カメラOFF	- LED消灯、シャッター開
カメラ未使用時		- LED消灯、シャッター閉

オプションアクセサリ

ディスプレイマウント： (PMA 2000-DM)を使用すると、バーをVESAマウントのビデオ・ディスプレイに取り付けることができます。（ディスプレイの上または下）

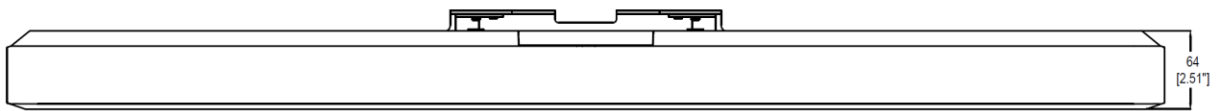
交換用電源： (PS-12-60) 60W電源、コード付き

メンテナンス

ファクトリーリセット Launchボタンを10秒間長押しすると、バーが工場出荷時の設定に戻ります。

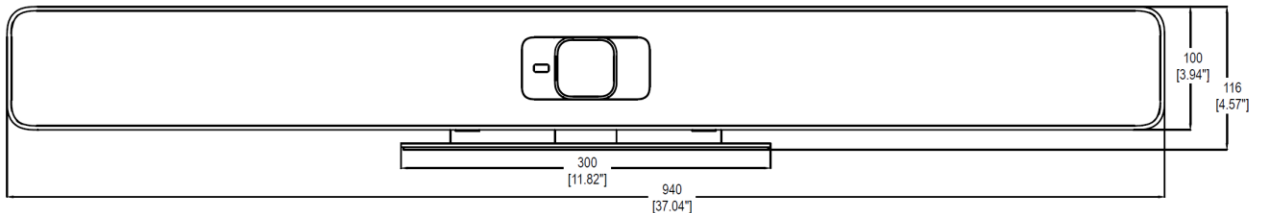
クリーニング： 柔らかい布でホコリを拭き取ってください。
バーに直接洗剤をスプレーしないでください。

寸法図



TOP

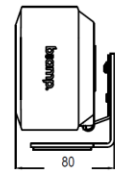
上面図、正面図、上部側面図：テーブルスタンドに取り付けられたバーを示す



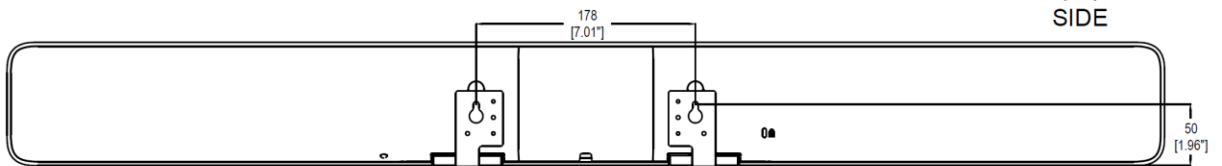
FRONT



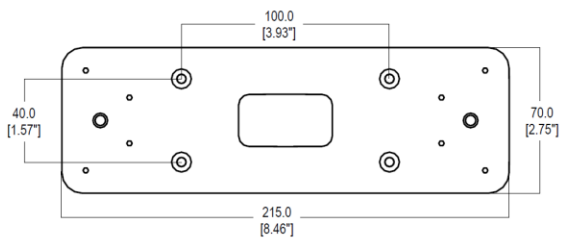
SIDE



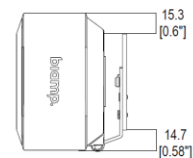
SIDE



REAR



WALL PLATE



SIDE

上の側面図はウォールマウントで取り付けられたバーを示す